

み

ん

な

の

芸

中田國太郎選

投稿数15首

引間豊作選

投稿数25句

大根時く指に夕陽の影つれて

(評) 大根は現在年間を通して栽培され、特に室町時代の禪僧沢庵によって広められ、沢庵漬の材料として欠かせなくなっている。掲句はその大根を時く、晩夏より初秋の景であり、作者は涼しくなった夕方を選び種子おろし。最も神経を使う指先に折しも夕陽が射し、いかにも影が一緒にならて種子を蒔いているかの錯覚を楽しんでいるようで、影つれての措辞が巧い。秋日和の句、喜寿を迎えて来し方を振り返つての感懷に、文字に現れない伴侶への気遣いが読みとれる。

苦も樂も生きぬいて喜寿秋日和

八月や征きて骨なき兄の墓
三沢 沢野 恒平

添い寝する母の団扇の止りけり

皆野 大沼シヅ子
来客の頬の蚊叩くことならず
下日野沢 引間富美子

笛百合や峠へ一筋風の道

金沢 山口真千子
皆野 根岸 詩子
「母さん」と差し出す吾子の手にトマト
下日野沢 高山 ユウ

行き過ぎて振り返り見る醉芙蓉

金沢 飯嶋寿万子
皆野 青木とき子
初めてのヘルパー待つ日秋渴き
下日野沢 村田 正美

なつかしき香りただよう初ぶどう

皆野 関根 助市
山の水引いた噴水伸び縮み
下日野沢 江野 鑑子
三百十日天に向つて手を合す
三沢 横田ハルジ

星まつる短冊仕舞ふ宵の雨

皆野 関根 助市
三百十日天に向つて手を合す
三沢 横田ハルジ

皆野 野口 貞子

三沢 新井 民子

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
総務課へお寄せください。
1人1句、1首に限ります。
8日必着

飲酒運転は絶対に

しないさせないゆるさない

町は飲酒運転の撲滅に取り組みます

県内の交通事故の発生は後を絶たない状況にあり、その中でも飲酒運転による悲惨な事故が大きな社会問題になっています。

重大な事故に直結する極めて悪質で危険な犯罪である飲酒運転の徹底的な根絶を図るため、町は積極的な飲酒運転撲滅に取り組むことを宣言します。

飲酒運転撲滅宣言

飲酒運転に対する罰則が強化されてもなお、飲酒運転による悲惨な交通事故は後を絶たない現状です。

飲酒運転は、重大交通事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪です。

私たちは、安心して暮らせる街づくりのため「飲酒運転は絶対にしない、させない、ゆるさない」をスローガンに一人一人が積極的に飲酒運転撲滅に取り組むことを宣言します。

平成21年9月1日

皆野町長 石木戸道也
皆野町議会議長 四方田忠則

マイバッグ。
キャンペーン

私たちの生活の身近なところには、過剰包装された商品やレジ袋などの容器包装がたくさんあります。特に、レジ袋は1年間に約300億枚（1人1日約1枚）がゴミになっています。

ゴミの減量のため、買い物の際には、簡易包装された商品や、詰め替え商品を選びましょう。また、レジ袋を使わないことを心がけ、マイバッグやふろしきを持参しましょう。

問合せ

町民生活課環境衛生担当
☎62-1230 内線105